



10月15日に佐賀新港で「第13回 土佐さがのもどりガッソ祭」が秋晴れのもと開催されました。写真は佐賀保育所の園児によるパラバルーンの様子。(関連ページ: 2ページ)

12月の納税

● 国定資産税
● 後期高齢者医療保険料
● 第6期料
● 第4期料

安心・便利な
口座振替を
ご利用ください。

主な内容

- P. 2 まちのできごと
- P. 4 くろしお子どもニュース
- P. 6 学校だより
- P. 8 健康カレンダー
- P. 9 備えて安心
- P. 10 介護保険ガイド
- P. 13 役場からのお知らせ
- P. 25 IWKTV番組予定表
- P. 26 イベントカレンダー
- P. 28 図書カレンダー

あがまちデータ 2016 (平成28) 年10月31日現在

- 人口 11,705人 (前月比11人減)
【男5,586人 女6,119人】
- 世帯数 5,592世帯
- 15歳未満の年少人口 1,038人 (比率8.87%)
【男558人 女480人】
- 65歳以上の高齢人口 4,842人 (比率41.37%)
【男2,034人 女2,808人】
- 人口のうごき

増加 28人	出生2人 【男1人 女1人】	転入26人 【男14人 女12人】
減少 39人	死亡24人 【男9人 女15人】	転出16人 【男6人 女10人】



発行/黒潮町役場

〒789-1992 高知県幡多郡黒潮町入野2019番地1 (2016 (平成28) 年12月1日発行 印刷/(有)宿毛印刷)
TEL 0880-43-2111(代表) FAX 0880-43-2788
ホームページ <http://www.town.kuroshio.lg.jp/> [✉ somu@town.kuroshio.lg.jp](mailto:somu@town.kuroshio.lg.jp)

第13回土佐さがのもどりガツオ祭

カツオの水揚げ量県下一を誇る黒潮町佐賀で「第13回土佐さがのもどりガツオ祭」が10月15日に開催されました。今年は黒潮一番館前の広場から佐賀新港に場所を移しての開催となり、去年の入場者数約12000人を大幅に上回る約15000人が来場しました。もどりガツオ祭は漁師のおかみさんたちが、1年の豊漁と海上安全を感謝する気持ちから平成16年、黒潮一番館の開館1周年を期に始まりました。

今年も幡多地域から集まった飲食店や工芸品店が多数出店し、会場内で豪快にタタキを焼く光景に来場者は足を止め見ていました。また、毎年好評のカツオの1本売り、カツオ御膳の販売所では買い求める人で長い列ができていました。

特設ステージでは、

佐賀保育所の園児によるパラバルーン、よさこい鳴子踊りが披露さ



1 新鮮なカツオが沢山用意されました。
2 カツオの1本釣りゲーム(大人の部)。
3 毎年恒例のカツオの1本釣りゲーム(子どもの部)。
4 会場内でのカツオのわら焼きタタキは絶品でした。
5 カツオの1本売りも大盛況でした。

れました。そのほかカツオのタタキ井に熱いお湯をかけて食べる「旨いもの早食い競争」や、1本釣りゲームでは今年は大人の部も開催され、釣り場までシーカヤックを漕いで移動し、カツオを釣って戻ってくるレース形式で行われました。来年も盛り沢山の内容で開催予定です。黒潮町をアピールするイベントになるよう、町民の皆さんで盛り上げていけたらと思っています。

第15回あつまれ魂拓人

11月12日、佐賀中学校体育館で第15回あつまれ魂拓人が開催されました。

あつまれ魂拓人は、祖先が今まで残してきた差別や偏見を、自分たちが責任を持って無くしていくことを目的にはじまったイベントです。毎年8月に黒潮一番館前で開催されていましたが、今年は時期・場所を移動しての開催となりました。また今年の開催で最後ということもあり、町内からたくさんの方が来場しました。

イベントでは、佐賀中学校吹奏楽部の演奏に始まり、和太鼓「SIN-NABURA」「ルアナ」と楽しい仲間たちによるフラダンス、「幡多舞人」によるよさこい踊りが披露されました。佐賀中学校の生徒からは自分たちが産まれた時にはじまった、このイベント



1 ライブのフィナーレ「人の値打ち音頭」
2 大方中学校吹奏楽部
3 人権ウルトラクイズの決勝戦。
4 幡多舞人による「よさこい踊り」
5 大接戦のリンボー選手権



が無くなる事はとても寂しいという声もありました。そのほか、毎年恒例の人権ウルトラクイズ、リンボー選手権「THE LINBO」では参加者・観客ともに大いに盛り上がりました。イベントの後半は、窪川高校軽音楽部とイベント主催者である森秀一さんによるライブがあり、心のもった歌に観客は魅了されました。そして、ラストソングは、参加者も一緒に輪になって「人の値打ち音頭」を踊りました。お楽しみ抽選会も行われ、イベント最後には土佐西南大規模公園、佐賀地区東公園から打ち上げ花火も上がり、15年間という長い歴史に幕を閉じました。

大方高校生が缶バッジと 貝殻ストラップを寄贈

11月25・26日に開催される「高校生サミットin黒潮」に向けて11月7日、大方高校にて生徒たちのためにサミットの説明会が行われました。

説明会では大西町長が何故、津波の日が制定されたのか、そして「津波の日」の制定後、初めての大きなイベントである「高校生サミットin黒潮」の重要性について、高校生にわかりやすく説明しました。

説明会の後、サミットに向けて生徒たちが作った缶バッジ1000個と貝殻ストラップ500個を町長に寄贈しました。



貝殻ストラップと缶バッジは参加者ともりあげ隊の方にプレゼントされる予定です。

天満宮曾我神社大祭

11月6日、佐賀地域で天満宮曾我神社大祭が行われました。この祭は秋の豊作を祝い祈願するもので、秋晴れのもと坂折地区にある天満宮曾我神社から黒潮一番館前の広場までを、男性たちが2台の神輿を担ぎ練り歩きました。

黒潮一番館前で、神輿を納めたあとは祈禱をし、カラフルな衣装に化粧をした子どもたちによる鼓踊りが披露されました。

鼓踊りのあとは、再び神輿を担ぎ坂折地区まで練り歩き、途中、神輿を担ぎ勢いよく走る姿には、沿道で見守る方々から拍手が沸き起こりました。

近年は神輿の担ぎ手も減っており、来年も担ぎ手を募集しているとのこと。



神輿を担ぎ天満宮曾我神社を出発する様子。

芝崎静雄写真展

黒潮町出身の写真家、芝崎静雄さんの写真展「碧き四万十」が10月1日から31日まで、大方あかつき館にて開催されました。

芝崎さんは17年前から写真家として活動をはじめ、幡多地域や主に四万十川周辺中心に里山の風景や川面の風情の写真を撮影しています。現在は松山市に在住し活動をしていきます。黒潮町での個展は今回が初めてで、四万十川周辺の写真を四季の順に39点を展示しました。

写真展期間中の週末は、芝崎さん自身も会場に来て、写真の説明などもしてくださり、来場者は普段見ることができない自然の表情を見て楽しめました。次回は黒潮町で撮った写真を集めた作品展も開催したいとおっしゃっていました。



会場に来てコメントを書いてくれた方には後日、お礼の葉書を送ってくださるそうです。

入野城跡発掘調査を実施しています

入野城跡は、黒潮町入野字城山に所在する中世城跡で、入野小学校西側の小高い丘陵に位置しています。遺跡がある場所の地名は「城山」と呼称され、『長宗我部地検帳』などの記載から、当時この地域の有力者であった入野氏が居城していたと推定されています。

この度、城山地区宅地造成工事に先立ち、発掘調査を実施することになりました。現地作業では、遺構・遺物の確認のための発掘を行い、その後、遺構の状況や出土遺物の整理など、発掘調査の成果を記した調査報告書を作成します。なお、現地作業が終了後、2月下旬から3月上旬ごろをめどに現地説明会を開催する予定です。



現地での作業は10月1日～2月下旬を予定しています。

○お問い合わせ

教育委員会生涯学習係

☎ 55-3190 (直通)

中村特別支援学校との交流 および共同学習

10月27日に5・6年生で中村特別支援学校の友だちと交流および共同学習をしました。学校に着くと、まず開会式をしました。次に、班ごとに分かれて自己紹介をしました。その後、「中特GO!」をしました。これは、ウォークラリーでキャラクターを見つけていきます。私は、仲良しになった友だちと手をつないで行きました。このウォークラリーでは、私たちの班が1番早く終わりました。それから、一緒に遊んだり、歌を歌ったり、ダンスを踊ったりしました。私たちは「よさこい踊り」を披露しました。そして、最後に手作りプレゼントを渡しました。すごく喜んでくれて、とてもうれしかったです。

この学習で1番心に残ったことは、みんなと楽しく遊べたことです。私たちは、これまでしようがいのある人と遊んだりしたことがなかったので、この学習で学んだことを活かして、しようがいのある人に対しての理解を少しずつ深めていきたいと思います。

(田ノ口小学校 5年 秋田星空・二岡心咲)



防災参観日

南郷小学校では、毎年防災参観日があります。今年は、防災のことをゲーム形式で学びました。

最初のあいさつで、先生がゲーム形式にやるといった時はすぐうれしかったです。やり方は、画面に問題が映るので、それにイエスかノーで答えるというものでした。1問目は、3000人の避難者に2000人分しかない食料を配りますか?という問題でした。ぼくは、ノーと答えました。浜田先生が1人だけイエスでした。その理由は、置いていたら腐るし、1食分を2人で分ければ良いと言っていました。

ぼくは、大人は先のことや子どもでは考えられないことを考えるので説得力があつて、さすが大人と思いました。この学習をして、いろいろな場面の対処法を考えることができ良かったです。

(南郷小学校 6年 高橋 旺暉)



ボランティアを通じて感じたこと

11月6日に大方誠心園祭があり、元気のメンバー17人がボランティアとして参加しました。

私の役割は、焼きそばの販売でした。10時頃から人が並び始め、12時過ぎには商品が追いつかないほど売れていきました。私たちがあせっているとお客さんが「ゆつくりでいいよ」と言ってくれました。私はその言葉を聞いた時、これまで「ちょっと面倒かな」と思っていたボランティアに意欲が湧いて来ました。

大方誠心園の皆さんと協力して販売をしてみても、行事を成功させることにやりがいを感じました。人とふれ合うことは楽しく、自分が地域のため役に立つことは「とても気持ちがいいことだ」ということを学んだ1日でした。

(大方中学校 3年 大西 結菜)



大方地域

注)表中の※印は、受付時間となります。

12月	内 容	場 所	時 間
19日(月)	愛 育 相 談	地域子育て支援センター (大方中央保育所内)	※9:30～10:30
1月	内 容	場 所	時 間
11日(水)	子 宮 が ん 検 診	保健福祉センター	※8:30～9:00
			※9:30～10:00
			※10:30～11:00
			※13:00～13:30
			※14:00～14:30
			※15:00～15:30
	乳 が ん 検 診	保健福祉センター	※8:30～8:45
			※9:30～9:45
			※10:30～10:45
			※13:00～13:15
12日(木)	浮津ふれあいサロン	浮津集落センター	9:30～12:00
	馬荷ふれあいサロン	中馬荷集落センター	9:30～12:00

12月中旬から1月中旬までの健康に関する行事
予定です。変更となる場合がありますので、担
当係にご確認ください。

健康カレンダー

○お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係
佐賀支所 地域住民課 保健センター

☎ 43-2836(直通)
☎ 55-7373(直通)

佐賀地域

12月	内 容	場 所	時 間
16日(金)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30～12:00
20日(火)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30～12:00
26日(月)	愛 育 相 談	佐賀保育所	9:30～11:00
27日(火)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30～12:00
1月	内 容	場 所	時 間
6日(金)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30～12:00
10日(火)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30～12:00
13日(金)	いきいき☆ロコロクラブ	保健センター	9:30～12:00



田ノ口小学校

『主体的に判断し行動
できる児童の育成』
をめざして

校長 橋田 まや

◆はじめに

本年度は、全校児童45人、教職員11人、複式学級(4・5年)1組の5学級編成で教育活動を進めています。

学校教育目標を『主体的に活動し心豊かにたくましく生きる児童の育成』とし、『学力の向上』と『防災教育』の両面から、目標の実現を目指しています。

本校の児童は、学年を超えて仲良しで、朝は誘い合って7時過ぎには登校が始まり、一輪車やサッカーなど、元気に外遊びをします。そして、8時から年間を通して朝マラソンを行い、心身両面を鍛えています。

本年度も、このかけがえのない子どもたちがますます輝けるよう、全教育活動を通して全力で取り組んでいます。

◆命を守る防災教育

本校では、『主体的に行動し、自分の命を守りきることでできる児童の育成』の防災教育

目標のもと、さまざまな場面を想定した避難訓練や防災学習を中心に「我がこと感」を大事にした取組を行っています。また、防災キャンプや引き渡し訓練など、保護者や地域を巻き込んだ取組も行い、どこで地震にあっても自分で主体的に判断し行動できる「災害から生きぬく力」の育成を目指していきます。



区長さんをゲストティーチャーに

◆学力の向上

児童に確かな学力をつけるための「楽しい・分かる・できる」授業を目指して、自分の考えを書く活動や、話し合い活動を取り入れた授業づくり・授業改善を行っています。

下表は、本年度4月に実施した標準学力調査における本校の結果です。全国を1と見ると、3年生の国語が全国を少し下回っていますが、全体

平成25年度標準学力調査結果

(全国を1とする)

	2年	3年	4年	5年
国語	1.09	0.95	1.00	1.14
算数	1.10	1.06	1.10	1.17

的に全国と同等か、やや上回るという結果でした。

しかし、6年生が実施した全国学力・学習状況調査では、国語も算数も全国平均をやや下回るとい結果でした。

この結果を細かく分析してみると、文章の読み取り、自分の考えを条件に沿って書くこと、図や表・グラフの読み取りなどに課題が見られました。これらの課題解決に向けて、まずは日々の授業の中で取り組むとともに、帯タイムや放課後学習、家庭学習などを活用して徹底して取り組んでいきます。さらに、主体的に意欲をもって学ぶ姿勢や学んだ知識を活用するための言語能力を高める取組も行っていくきます。

◆仲間作り

みんな仲良しで挨拶もできる児童が多いですが、中には自分の気持ちをうまく伝えることができない、挨拶が進んでできない児童もいます。そこで、校内一斉にソーシャルスキル教育を取り入れて、「友だちと仲良くすすこすコツ」を全校で学んでいます。



教職員によるモデリング

読書ボランティアの方が来てくださるようになって6年目となりました。今年は4人のボランティアの方が、季節や行事、児童の実態に合った本を見つけて読み聞かせをしてくださっています。子どもたちは読み聞かせの日が楽しみです。目を輝かせて聴き入っています。読み聞かせがない日は、自分たちで静かに朝読書ができます。こうして、落ち着いた気持ちで1時間目の学習に入ることができます。

◆コミュニティ・スクール

この読書ボランティアの方の活動は、本校の児童の豊かな心の育成や読書力の構築にもつながっています。今後も、継続してお願いしたいと思っています。

例えば、「気持ちのよいあいさつをしよう」「上手な話の聴き方」などです。このような学びを通して、今よりも楽しく、お互いに気持ちよく過ごせることができることや、自信をもって人と接したり生活したりすることができるようになっていきます。また、上級生には、リーダーとしての資質も育成していきたいと考えています。

◆読み聞かせでスタート

毎週火・水・木の始業前、

一昨年より「コミュニティ・スクール」の認定を受け、地域・家庭・学校が相互に連携し、子どもを地域で育てるという土壌作りを進めています。具体的には、年間3回の推進委員会・防災に関連した行事・地域との合同運動会・昔遊び交流会などが主な取組となっています。このような活動を通して、地域・家庭、学校が一体となって、子どもたちの成長を育んでいきます。

上川口小学校

いのちを輝かす

やりぬく力の育成

―挑戦・不屈・努力―

校長 前田 浩文

◆はじめに

本年度は、8人の新入生を迎え、全校児童45人、教職員11人で教育活動をスタートさせました。

2・3年生が複式学級、新設の特別支援学級の6学級で編制しています。

本校の1日の始まりは、毎朝8時のマラソンです。体育委員が、大型タイマーとカセットデッキを準備し、全校児童が音楽に乗って走ります。ただ走るのではなく、校庭10周の自己目標タイム更新に向けて頑張っています。

◆学校教育目標

「いのちを輝かす『やりぬく力の育成』挑戦・不屈・努力」「やりぬく力」の源は、「自尊感情」の高さであると言われています。

今年度も引き続き、校内の研究において、「自分の考えや思いを伝え、判断し行動できる児童の育成を目指して」というテーマで取組を進めて

います。このような力が備われば、自信を持って、他者と協働・共生できる力を表現していると評価できます。つまり、「自尊感情」の高揚が期待できると考えています。

◆学力向上プロジェクト

今年度は、ユニバーサルデザインに加えて主体的・協働的な学習であるアクティブ・ラーニングを取り入れた授業を行っています。

今年度の標準学力調査結果を見てみると、各学年に共通する課題は、問われていることをしっかりと捉え、多くの情報をいかに整理して、答えを見出すか、つまり、情報処理能力を高めることです。この



算数でICT

力は、授業をはじめ、さまざまな場面で培う必要があります。平成26年度より導入したICTもその一端を担っています。PCやタブレットを授業や発表会、取材活動に活用することにより、情報を処理し、活用する力が徐々に備わってきていると考えています。

平成25年度標準学力調査結果 (全国を1とする)

	2年	3年	4年	5年
国語	1.02	1.17	0.94	0.93
算数	0.96	1.14	0.97	0.94

◆徳の向上プロジェクト

私たちは、「褒めて・認めて・励ます」をモットーに子どもたちの「自尊感情」の高揚を目指して取り組んでいます。人権教育参観日やキャリア教育参観日などには、講師を招いて講演会を開き、人としての生き方について学びます。また、子どもたちの子どもたちによる仲間づくりプロジェクトでは、「あいさつ運動」や

「全校レクリエーション」、「ありがとうの木」などの取組があります。児童会が、あいさつの様子やありがとうメッセージを全校で紹介し、評価すること、仲間意識が高まります。

◆体力向上プロジェクト

年間を通して、雨の日以外毎朝続けているマラソンは健康な心身をつくる土台になります。体育の授業改善には、講師を招聘し、子どもたちの体力や運動能力を高めるための研修会を開き、より適切な指導方法を学んでいます。体力テスト結果から、少しずつ伸びが認められます。

◆命の教育プロジェクト

地震・津波についての学習はもとより、あらゆる場面を想定した抜き打ち避難訓練(通学途中、授業中、休み時間、給食時、水泳時、下校時など)を実施しています。特に、通学途中や下校時での訓練は、子どもたちがどう判断し、どう行動するかを知る上でとても重要な場面です。子どもたちの自助・共助の力を高めたというねらいがあります。また、年間2回の防災教育参観日では、講師を招聘し減災アクションカードゲームや避

難所運営ゲーム(HUG)、引き渡し訓練、炊き出し訓練を行っています。保護者・地域の方々との協働の取組は、子どもたちの心に、命の大切さをもとより、家族、友だち、地域の方々に対する感謝の念として醸成していくと考えます。「防災についてもっと勉強したい」という児童が増えたことがうれしく思います。

◆おわりに

4つのプロジェクトを深化・発展させながら、子どもたちの成長にプラスになるよう全力で努めていきたいと思っています。



引き渡し訓練

ノロウイルスについて

食中毒は、夏だけではなくありません。ノロウイルスによる食中毒は、冬に多発します！

感染力が非常に強く、ごく少量のウイルスでも口から体内に入ることによって感染します。

◆感染経路

ノロウイルスに汚染された食品を食べて感染します。また、感染した人の便やおう吐物を介して、他の人へ感染します。

◆感染したときの症状

感染後、24～48時間で、吐き気、おう吐、発熱、腹痛、下痢などの症状が現れます。感染すると、ウイルスは1週間から、長くて1カ月間程度、便とともに排出されます。

◆ノロウイルスの原因食品

水やノロウイルスに汚染された食品、特にカキを含む二枚貝が多く報告されています。

◆感染予防について

①食品対策

カキなどの二枚貝は、中心部まで十分に加熱（85度～90度で90秒以上）してから食べましょう。湯通し程度の不十分な加熱では、ウイルスの感染力は失われません。

②手洗い

トイレの後、調理をする際、食事の前にはしっかり手を洗いましょう。

③調理器具について

二枚貝などを取り扱う時は、専用の調理器具（まな板、包丁など）を使用するか、調理器具を使用の都度洗浄、熱湯消毒するなどの対策をしましょう。

◆二次感染予防

感染者の便、おう吐物や便で汚れた衣類などを片づけるときは、ビニール手袋、マスクなどを用いましょう。また、処理した場合は、ウイルスが屋外に出ていくように十分に換気をしましょう。

拭き取った汚物や汚れたおむつなどは、すぐにビニール袋の中に入れ、縛って捨てましょう（ビニール袋には、0.1%の次亜鉛素酸ナトリウムを染み込む程度に入れ、消毒すると効果的です）。

汚染された場所は0.02%の次亜鉛素酸ナトリウムを浸した布などで拭き、10分程度たったら水拭きをしましょう。

調理をする人は下痢、吐き気など症状がある時は、調理をしないようにしましょう。

◆ノロウイルスにかかってしまったら

下痢やおう吐など、ノロウイルスによる食中毒が疑われた場合には、医師に診察してもらい治療をうける必要があります。また、下痢止め薬は、病気の回復を遅らせることがありますので、自己判断せずにすぐに医療機関を受診しましょう。

消毒液はペットボトルで簡単につくれます

台所用塩素系漂白剤を原液とした場合の作り方

【通常のお掃除用】

0.02% キャップ1杯弱

1Lのペットボトルに水を入れ、キャップ1杯（5ml）の漂白剤を加える



【汚染がひどい場所用】

0.1% キャップ2杯

500mlのペットボトルに水を入れ、キャップ2杯（10ml）の漂白剤を加える



○お問い合わせ

本庁 健康福祉課 保健衛生係

☎ 43-2836（直通）

佐賀支所

地域住民課 保健センター

☎ 55-7373（直通）

黒潮町民大学

11月4日に、総合センターで黒潮町民大学(第4講座)を開催しました。

防災講座として行なわれた当講座には、町内の方を中心に約130人が参加しました。



講師の群馬大学広域首都圏防災研究センター長・群馬大学院理工学部片田敏孝教授から、「黒潮町津波防災教育プログラムと地域の関係」と題し、今後起こると言われている「南海トラフ地震・津波」に対する考え方、捉え方について講演いただきました。

第2回地区防災計画シンポジウム 夜間津波避難訓練及び避難所開設訓練

黒潮町民大学の翌日、同会場にて黒潮町自主防災会が主催する、第2回黒潮町地区防災計画シンポジウムが開催され、町内外から約260人が参加しました。

事例発表では、上川口小学校の5・6年生から、これまでの防災学習を振り返った発表や、町内の自主防災組織から先進的な取組の発表などがありました。パネルディスカッションでは、コーディネーターとして京都大学の矢守克也教授、また、群馬大学の片田敏孝教授、岩手県大槌町安堵地区町内



会の佐々木慶一会長、かしま荘の福島まりこ施設長、大西勝也町長の4人がパネリストとなり、それぞれの視点から多様かつ貴重な意見をいただきました。

午後7時からは、町内全域で夜間津波避難訓練及び、避難所開設訓練を初めて実施しました。

本訓練では、夜間の訓練にも関わらず、約4000人を超える方の参加があり、怪我や事故などもなく無事終了しました。地震はいつ・どこで起こるか分かりません。

日頃からの訓練に参加することで、居住区内外における、昼夜間時の避難場所の確認ができ、有事の際には、適切な行動をとることができそうです。訓練だから参加しないのではなく、近所の方同士で誘い合っ

て、これからも積極的に訓練にご参加ください。
今後、町民の皆さんと地域、そして行政が一体となり、あらゆる方面から防災対策をすすめて、災害に強い町づくりをしていきます。



〇お問い合わせ

【本庁】情報防災課 消防防災係

☎43-2188(課直通)

【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第1係

☎55-3113(直通)



介護保険ガイド

● 介護保険広報シリーズ 128 ●

介護保険関係の所得控除

今回は、所得税・住民税の医療費控除の対象となる介護保険サービスや、その他の介護保険に関係のある所得控除についてご紹介します。

1. 介護保険サービスの利用に係る費用

医療費控除

◎ **医療費控除＝医療費控除の対象額－（10万円または総所得金額などの合計の5%のいずれか少ない額）**

介護保険サービスごとに、医療費控除の対象となる金額が決められています。医療費控除できる金額は、1月から12月までの1年間に支払った医療費が対象です。

対象となるサービスをご利用の場合、費用を支払った際に受け取る領収書に、医療費控除対象額が記載されていますのでご確認ください。

サービスの種類（介護予防を含む）			医療費控除の対象となる範囲	
在宅サービス	医療系	①訪問看護 ②訪問リハビリテーション ③居宅療養管理指導	サービス費の自己負担分	
		④通所リハビリテーション	サービス費の自己負担分と食費	
		⑤短期入所療養介護	サービス費の自己負担分と食費、滞在費	
	福祉系	⑥訪問介護（生活援助中心型を除く） ⑦訪問入浴介護 ⑧夜間対応型訪問介護 ⑨通所介護・認知症対応型通所介護 ⑩地域密着型通所介護 ⑪小規模多機能型居宅介護 ⑫短期入所生活介護 ⑬第一号訪問事業（生活援助中心型を除く） ⑭第一号通所事業	サービス費の自己負担分	※①～⑤のサービスと併せて利用する場合のみ、医療費控除の対象。
施設サービス	⑮介護老人保健施設 ⑯介護療養型医療施設		サービス費の自己負担分と食費、居住費	
	⑰介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム）		サービス費の自己負担分と食費、居住費のそれぞれ2分の1の額。旧措置入所者は対象外。	

※高額介護サービス費の払い戻しを受けた場合は、払い戻し金額を差し引いた残りの金額が対象。（⑰は高額介護サービス費の払い戻し金額を差し引いた残りの金額の2分の1）

※交通費は通常必要と認められる分が対象。

※日常生活費、特別なサービス費用、特別な食事・居住費は対象外。

※①～⑤の医療系サービスは支給限度額を超えた自己負担分も対象となるが、⑥～⑭の福祉系サービスは支給限度額を超えた自己負担分は対象外。

◆ 寝たきりの場合のおむつ代の医療費控除の取り扱い

傷病によりおおむね6カ月以上寝たきりで医師の治療を受けている場合に、おむつを使う必要があると認められれば、医療費控除の対象になります。(医師の発行する「おむつ使用証明書」が必要です。)また、おむつ代の医療費控除を受けるのが2年目以降で、要介護認定などを受けている方は、黒潮町の交付する「確認書」で代用できます。「確認書」については介護保険担当係へお問い合わせください。

2.要介護認定を受けている方 ➡ 障がい者控除

65歳以上の要介護1～5の認定者で知的障がい者・身体障がい者に準すると黒潮町長が認めた場合は、障がい者控除の対象となります。障がい者控除を受けるためには、障がい者控除対象者認定が必要ですので、介護保険係へ申請してください。

3.介護保険料 ➡ 社会保険料控除

介護保険料を控除できる金額は、1月から12月までの1年間に納めた金額が対象です。

納め方	社会保険料控除が受けられる方
特別徴収 (年金から納めている)	被保険者本人のみ
普通徴収 (納付書や口座振替で納めている)	被保険者本人、または本人の代わりに介護保険料を支払った生計を同じくする家族

介護保険料は大切な財源です。納付期限までにお納めを ～安心で便利な口座振替を!～

【お問い合わせ】本庁 健康福祉課 介護保険係 ☎43-2116(直通)



認知症サポーター養成講座を
受講しませんか？



認知症サポーターキャラバン

「認知症サポーター」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者です。「認知症サポーター」の養成講座は、依頼があれば随時講座を開くことができます。ただし、5人以上の参加者が必要となりますので、仲良しグループやサークル仲間など、友人・知人をお誘いいただき、グループで講座開設の依頼をしてください。受講料は無料です。

出前講座も可能ですので、お近くの集会所など場所を指定いただいても結構です。

詳しくは、地域包括支援センター(☎43-2240)までお気軽にお問い合わせください。

みんなでささえる 国保会計



～ 無料で受けられる特定健診を毎年受診しましょう ～

《特定健診は、メタボリックシンドロームの予防に重点をおいた健診です》

特定健診は生活習慣病(糖尿病・高血圧症・脂質異常症)の発症・重症化を予防することを目的とした健診で、生活習慣病によるリスクに内臓脂肪型肥満が加わった状態(＝メタボリックシンドローム)が長く続くと、動脈硬化が進行し、やがて脳卒中や心筋梗塞などの致命的な病気になる可能性が大幅に増えるといわれています。

＜本年度の受診をお忘れではないですか？＞

黒潮町では、5月頃から10月頃にかけて、地域ごとに集団健診を実施しています。本年度の集団健診は終了しましたが、まだ受診していない場合は、医療機関などでの個別健診(人間ドックを含む)の積極的な受診をお願いします。ただし、特定健診を取り扱う医療機関とそうでないところがありますので、詳しくは国保係(☎43-2800)までお問い合わせください。

- 対象者 ・40歳から74歳までで黒潮町国保に加入している方
(妊産婦・長期入院などの場合を除きます)

※持病などにより定期的に病院で検査を受けている方や毎年人間ドックを受けている方も特定健診の対象ですので、特定健診受診券と問診票を提示することで特定健診の検査項目が無料となり、自己負担額の軽減になります。

県内の医療機関などすべてが特定健診を取り扱っている訳ではないため、詳しくは各医療機関か国保係(☎43-2800)までお問い合わせください。

- 受診期限 平成29年3月31日まで(平成29年4月1日からは次年度になります)

- 受診場所 ・特定健診を取り扱う医療機関 ・人間ドック実施機関

- 受診に必要なもの ①保険証 ②特定健診受診券 ③問診票

※②特定健診受診券と③問診票は、毎年お住まいの地域の集団健診の日程に合わせて2週間前くらいをめどに発送していますので、本年度はすでに対象者の世帯へ送付しています。紛失の場合は再発行しますので国保係(☎43-2800)までお申し込みください。

■個人負担金

無料(人間ドックの差額分は自己負担)。ただし、年度中に2回以上受診した場合は、2回目以降は個人負担(実費)となりますので注意してください。

自身の健康状態を知るためにも年に1回の特定健診を必ず受診しましょう

- お問い合わせ 【本 庁】住民課 国保係 ☎43-2800(課直通)
【佐賀支所】地域住民課 総合窓口第2係 ☎55-3112(係直通)

農業委員会だより



遊休農地解消へ農地パトロール

黒潮町農業委員会(吉尾好市会長、委員14人・推進委員7人)は、10月26日、今年度の農地パトロールを実施しました。

今回のパトロールでは、町内の農用地区域内を中心に2008年度の耕作放棄地実態調査で作成した図面をもとに、遊休農地の現況・実態把握や許可案件の履行状況の確認、違反転用・不法投棄の発見に努めました。

今後は、町内を担当地区ごとに農業委員・推進委員が交代で事務局職員とともに巡回調査します。



同委員会では、今後、調査結果を踏まえ、遊休農地の所有者に対して、意向調査を実施し、農地を有効活用し、遊休農地の解消につなげていきます。

こんなときは…

農業委員会に相談しよう

◆農地を貸したい

- 耕作できないので貸したい。
- 周りの農家に迷惑をかけたくない。

◆農地を借りたい

- もっと広い農地を耕作したい。
- 農地がもつとまとまると効率的。

農業経営基盤強化促進法 (利用権設定等促進事業)による貸し借り

農業経営基盤強化促進法による農地の貸借について、町長が「農業経営基盤強化の促進に関する基本的な構想」に基づいて作成し、広告する農用地利用集積計画により、農地の利用権が設定され、農地の貸借や売買ができます。

手続きが簡単で、安心して農地の貸借ができるため、農地の有効利用に役立っています。

◆貸したい方のメリット

- 農地法の許可が不要です。
- 貸した農地は期限がくれば、離作料を支払うことなく確実に返してもらえます。また、利用権の再設定により継続して貸すことができます。

◆借りた方のメリット

- 農地法の許可が不要です。
- 契約期間は安心して利用でき、合意があれば契約を更新することもできます。

※利用権の期間満了の時期が近づいたら、農業委員会より賃貸借の当事者に利用権の再設定の有無の確認通知が届きます。

農業者年金について

【農業者年金の特徴】

- ①積立方式・確定拠出型で年金額は加入者・受給者数に左右されない、少子高齢化時代に強い制度です。

- ②「国民年金の被保険者」「年間60日以上農業に従事」「60歳未満の方」であれば誰でも加入できます。

- ③認定農業者には、保険料の手厚い国庫補助があります。認定農業者だけでなく、家族経営協定を締結し、経営に参画している配偶者、後継者も対象になります。

- ④月額2万円から6万7000円までのライフプランに合わせた保険料を選択できます。

- ⑤保険料が全額社会保険料として控除されます。支払われる年金についても公的年金控除が適用されます。

- ⑥途中で脱退しても積み立てた保険料に応じ年金を受け取ることができます。また、加入者・受給者の方が80歳までに死亡した場合には、80歳までに受け取れるはずであった年金を死亡一時金として遺族の方が受給できます。

○お問い合わせ

農業委員会事務局

☎ 43-1888(課直通)

または、地元農業委員まで

12月4日～10日は人権週間
みんなで築こう人権の世紀
～考えよう 相手の気持ち
未来へつなげよう

違いを認め合う心～

1948(昭和23)年12月10日に
国際連合で「世界人権宣言」が採
択されました。これを記念して、
法務省と全国人権擁護委員連合会
は、12月4日～10日を「人権週間」
と定めています。この期間を中心
に、全国各地で人権の大切さを学
ぶさまざまな催しが行われます。

2020年東京オリンピック・
パラリンピックの開催決定により、
日本の人権に対する国際的な関心
が高まっています。

皆さんもお近くの催しに参加し
て、「思いやりの心」や「かけがえ
のない命」について、もう一度考
えてみませんか。

黒潮町人権作品展

黒潮町では、あらゆる差別をな
くすための取組の1つとして、町
内の児童・生徒から募集した人権
作品(絵画・ポスター・書道・作
文・詩)の展示を行います。

また、大方ライオンズクラブが募
集した「平和ポスター」なども同
時に展示します。

子どもたちの思いや願いの込め
た作品をぜひご覧ください。

日時・場所

●12月1日(木)～5日(月)

午前10時～午後5時

総合センター(佐賀支所前)

●12月7日(水)～13日(火)

※8日(木)・9日(金)を除く。

午前10時～午後5時

大方あかつき館 町民ギャラリー



(昨年度の作品から)

お問い合わせ

本庁住民課人権啓発係

☎43-2800(課直通)

教育委員会人権教育係

☎55-3190(課直通)

みんなで防ぐ障がい者虐待・住み慣
れた地域で安心して暮らすために

障害者虐待防止法では、虐待を
受けた(または受けている)と思わ
れる障がい者を発見した人は、す
みやかに通報することが義務づけ
られています。虐待の早期発見、
通報が問題の解決にもつながりま
す。ご協力をお願いします。

◆虐待とは

①身体的虐待：暴行により体に傷
や痛みを与えること

②性的虐待：無理やりわいせつな
ことをする、させること

③心理的虐待：言葉や態度で精神
的苦痛を与えること

④経済的虐待：本人の同意なく財
産や年金などを使うこと

⑤放棄・放任(ネグレクト)：世話
や介助をせず、心身を衰弱させ
ること

◆法の対象となる障がい者

身体、知的、精神など、心身に
何らかの障がいがあり、日常生活
や社会生活が困難で援助が必要な
方(18歳未満も含む)。

○通報先・相談窓口

本庁健康福祉課福祉係

☎43-2116(課直通)

ひとり親家庭などの就業や資
格取得をサポートします

ひとり親家庭等就業・自立支援
センターは、高知県および高知市
より委託を受け、特定非営利活動
法人大地の会が運営して次のよう
な事業を行っています。

◆就業相談

高知県内のひとり親家庭などの
就業のための相談や求人情報の収
集と提供、各種資格や技能を取得
する支援制度などについてのアド
バイスを行っています。

◆専門相談

ひとり親の抱えている問題につ
いての専門家による相談も無料で
実施しています。(予約制)

◆開所時間

月曜 午前8時30分～午後5時
火・金曜 午前8時30分～午後
5時15分

土曜 午前9時～午後5時

※日曜・祝日・年末年始はお休み
です。

○お問い合わせ

ひとり親家庭等就業・自立支援
センター

☎088-875-2500

ホームページ <http://kochi-boshi.net/>

付加保険料で年金額を増やす
ことができます

国民年金保険料と一緒に月額400円の付加保険料を納付すると、将来の老齢基礎年金に付加年金が加算されます。

付加年金の受給額(年額)は、「200円×付加保険料納付月数」で計算されます。2年以上受給すると、納付した付加保険料以上の付加年金を受け取ることができます。

付加保険料の納付は、申出をした月分からとなり、定額保険料(平成28年度は月額16260円)を納付することが条件となります。

また、国民年金基金に加入されている方や、国民年金保険料の免除該当者は、付加保険料を納付することはできません。

付加保険料の申込手続きは、役場または年金事務所へお願いいたします。後日、年金事務所から納付書をお送りします。

国民年金基金で年金額を増やす方法もあります

国民年金基金は、国民年金だけに加入している自営業者などの方

に、より充実した年金が受けられるように、国民年金に上乗せして年金を受け取ることができる制度です。

国民年金基金に加入できる方は、20歳以上60歳未満の国民年金保険料を納めている第1号被保険者の方です。

また、付加保険料を納付している方や、国民年金保険料の免除該当者、農業者年金に加入している方は、国民年金基金に加入することとはできません。

国民年金基金への加入の申込みやご質問は、国民年金基金へお願ひします。

お問い合わせ

本庁住民課住基戸籍係

☎ 43-2800(課直通)

佐賀支所 地域住民課

総合窓口第2係

☎ 55-3701(直通)

日本年金機構 幡多年金事務所

☎ 34-16616

高知県国民年金基金

☎ 0120-65-4192

☎ 088-885-2525

主権者教育出前授業 in 大方中学校

10月17日、選挙

管理委員会では、政治や経済の仕組を学習するに留まらず、社会の中で自立し、社会問題



など、多様な手法でどのようにコミュニケーションをもち課題解決していくかななどの能力の育成や、主体的な社会参加、政治についてもより身近に関心を持ってもらうため、NPO法人NEXT CONEX ION代表の越智大貴さんを講師に招き、大方中学校の3年生を対象に出前授業を行いました。

ワークショップの中で、政治のイメージや黒潮町の好きなど、気になるところ、労働や納税と学費負担、医療負担などを例に挙げ、自分の政治的バランスはどこにあるか、その中で、MY論争を見つけて生徒たちは意見を交わしていました。

越智さんは、「世の中を見たり感じたりするときに必要なものは、基礎的な知識と実践的な感覚であり、学校生活を送るなかで沢山の経験を経て、自分自身の考えをしつかり持っていこう」と最後に締

めくりました。政治や選挙はかけ離れたものではなく身近な生活の中に関連していることを感じた授業となりました。

上川口小学校で模擬選挙

10月6日、選挙管理委員会の協

力を得て、実際の選挙で使用している投票用紙、投票箱、投票記載台を使用しての児童会選挙を行いました。

立候補者の演説の後、受付で自分の氏名を伝え投票用紙を受け取り、記載台で記入、投票箱に入れたといった実際の選挙さながらに行われました。

児童たちは緊張感を持ちながらも昨年から実施している模擬選挙ということもあり、慣れた様子で楽しく投票をしていました。

12月7日には、大方中学校で生徒会選挙を模擬選挙で行います。

今後選挙管理委員会では、若者の選挙離れに対する取組、選挙を身近に感じてもらうため、町内の学校に呼びかけて、模擬選挙を実施していく予定です。



平成28年度臨時福祉給付金のお知らせ

消費税率の引上げに伴い、所得の低い方々への負担の影響を考え、簡素な給付措置として、「臨時福祉給付金」を支給します。

◆支給対象者

平成28年1月1日時点で黒潮町に住民登録があり、平成28年度分の住民税(均等割)が課税されない方が対象です。

ただし、次の方は対象外です。

- 平成28年度の住民税(均等割)が課税されている方の税法上の扶養親族など
- 生活保護制度の被保護者
- 支給決定までに亡くなられた方など

◆支給額

給付対象者1人につき3千円

◆申請手続き

支給対象と思われる方に9月中旬に案内書と申請書を送付しています。申請書に必要書類を添えて、申請期間内に役場担当窓口へ提出してください。(郵送可)

◆申請期限

平成29年1月31日(火)

※当日消印有効

◆給付方法

申請書受付後、審査のうえ、支給対象者の指定口座へ随時、振り込みます。

障害・遺族基礎年金受給者向けの年金生活者等支援臨時福祉給付金のお知らせ

「一億総活躍社会」の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低所得の障害・遺族基礎年金受給者の方に対して、「年金生活者等支援臨時福祉給付金」を支給します。

◆支給対象者

平成28年度臨時福祉給付金の支給対象者のうち、次のいずれかの年金について、平成28年5月分の受給がある方が対象です。

ただし、次の方は対象外です。

- 高齢者向け給付金(年金生活者等支援臨時福祉給付金)を受給された方
- 支給決定までに亡くなられた方など

【対象となる年金】

- ①国民年金法に基づく障害基礎年金または遺族基礎年金
- ②昭和61年3月以前に受給権の発

生した国民年金、厚生年金保険または船員保険の障害年金のうち障害等級が1級または2級船員保険の職務上の場合には1～5級の年金

- ③共済組合などが支給する障害年金または船員障害年金のうち障害等級が1級または2級の年金

◆支給額

支給対象者1人につき3万円

◆申請手続き

支給対象と思われる方に9月中旬に案内書と申請書を送付しています。申請書に必要書類を添えて、申請期間内に役場担当窓口へ提出してください。(郵送可)

◆申請期限

平成29年1月31日(火)

※当日消印有効

◆給付方法

申請書受付後、審査のうえ、支給対象者の指定口座へ随時、振り込みます。

○お問い合わせ

佐賀支所 地域住民課
総合窓口第2係

☎55-3112(直通)

放送大学4月生募集のお知らせ

放送大学では平成29年度第1学期(4月入学)の学生を募集中です。放送大学はテレビ、ラジオ、インターネットを通して学ぶ通信制の大学です。

心理・教育・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、幅広い分野を学べます。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で幅広い世代・職業の方が学んでいます。

◆申込期限

第1回 2月28日(火)
第2回 3月20日(月)

資料を無料で差し上げています。お気軽に放送大学高知学習センターまでご請求下さい。放送大学ホームページでも受け付けています。

○お問い合わせ先
放送大学高知学習センター

☎088-843-4864



幡多圏域都市計画区域マスタープラン(素案)へのご意見を募集しています

高知県では、都市計画における基本的な考え方について、おおむね20年後の都市の姿を展望したうえで、広域的な視点からまちづくりを進めていくための方針を示した、都市計画区域マスタープランを策定しています。

この度、幡多圏域(黒潮町、四万十市、土佐清水市、宿毛市)都市計画区域マスタープランの素案を作成しましたので、県民の皆さんからご意見を募集します。

詳しくは、ホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

◆募集期間 平成28年12月16日(金)から平成29年1月20日(金)まで

◆応募方法 メール、ファックス、郵送(消印有効)

また、意見を募集するにあたり、幡多圏域都市計画区域マスタープラン(素案)の説明会を以下のとおり開催します。多数のご参加をお待ちしています。

◆日時・場所

●黒潮町

保健福祉センター 健康研修室

12月14日(水)午後7時

●土佐清水市

土佐清水市中央公民館

12月14日(水)午後2時

●四万十市

四万十市防災センター

12月14日(水)午後7時

●宿毛市

文教センター会議室1

12月15日(木)午後7時

○申込・お問い合わせ先

高知県庁6階都市計画課

〒780-8570

高知市丸ノ内1丁目2-20

☎088-823-9846

☎088-823-9349

ホームページ

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/171701/>

メール

E-mail:171701@ken.pref.kochi.lg.jp

「あつたか高知。秋のおもてなし斉清掃」ご協力のお礼

10月25日に実施した一斉清掃では皆さんのご協力により、町内5カ所の観光地点で充実した清掃活動を実施することができ、おかげさまで黒潮町を訪れる方々が気持ちよく周遊することのできる環境になりました。厚くお礼申し上げます。

より一層のおもてなしの気持ちを持って、観光客の皆さんをお迎えできるよう取り組みますので、今後ともご協力の程、よろしくお願い致します。

◆ご協力団体など

- 大方ライオンズクラブ
- 生活介護事業所みなとがわ
- JA高知はた大方支所
- 幡東森林組合
- 黒潮町商工会
- 黒潮町観光ネットワーク
- (株)なぶら土佐佐賀
- 道の駅ビオスおおがた
- NPO 砂浜美術館
- 土佐くろしお鉄道(株)
- 地域住民の方(順不同敬称略)

○お問い合わせ

本庁産業推進室 商工観光係

☎43-2113(直通)

広域がん検診について

高知県では、平成28年度のがん検診未受診者を対象に、居住市町村に関係無く受診できるがん検診広域実施事業を実施します。

黒潮町の近隣では、幡多健診センター(宿毛市)と四万十町役場で肺・胃・大腸・乳・子宮頸がん検診が受診できます。

◆日程

●幡多健診センター

平成29年1月21日(土)

平成29年2月26日(日)

●四万十町役場・東庁舎

平成29年2月23日(木)

対象者の年齢は、平成28年度の基準となっていますので、対象外の方は受診できません。

いずれの日程も先着順となりますので、ご希望の方は高知県総合保健協会(☎088-831-4351)に直接お申込みください。

○お問い合わせ

本庁健康福祉課 保健衛生係

☎43-2836(直通)

佐賀支所 地域住民課 保健センター

☎55-7373(直通)

乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポン対象者の皆さんへ

黒潮町では、平成28年7月から乳がん・子宮頸がん検診（集団検診）がはじまっています。

平成28年度の乳がん・子宮頸がん検診無料クーポンの対象者には、クーポン券などを発送しています。が、もう検診はお済みですか？

平成29年2月28日まで受診できます。「平日に仕事の都合がつかない」などで受診をあきらめていた方も、土日に個別検診が受けられる医療機関がありますので、ご都合のよい日程でぜひ受診してください。

個別検診は、クーポン対象者以外は受診できません。また、受診に際してはクーポン券と受診票が必要で。

詳しいことについては、左記までお問い合わせください。

○お問い合わせ

本庁健康福祉課保健衛生係

☎ 43-2836（直通）

佐賀支所地域住民課

保健センター

☎ 55-7373（直通）

土・日にも検診が受けられます！

	医療機関名	所在地	TEL	受付方法（受付時間等）	土・日検診実施状況	
					土	日
子宮頸がん検診	新松田会愛宕病院	高知市愛宕町	088-823-3301	随時（予約不要）	9:00-11:30	
	竹下病院	高知市本町	088-822-2371	予約不要	9:00-11:00	
	レディースクリニックコスモス	高知市杉井流	088-861-6700	要予約	9:30-12:30 15:00-17:00	
	田村産婦人科	高知市鷹匠町	088-823-1110	要予約	9:00-12:00 14:30-17:00	
	国見産婦人科	高知市本町	088-822-5954	随時（予約不要） 診療日の15:00-16:00のみ予約可	9:00-12:30 15:00-17:45	
	クリニックグリーンハウス	高知市上町	088-871-1711	要予約	10:00-11:30 13:30-15:00	
	内田産婦人科	高知市南久万	088-873-0010	随時（予約不要）	9:00-12:00	
	小林レディースクリニック	高知市竹島町	088-805-1777	随時（予約不要）	9:30-12:30 15:30-16:30	
	藤井クリニック	高知市朝倉	088-844-7070	随時 （当日、来院前に要電話連絡）	14:00-17:00	
	梅原産科婦人科	高知市瀬戸南町	088-842-0700	随時 （当日、来院前に要電話連絡）	9:00-12:30 14:30-17:30	9:00-11:30
	はまだ産婦人科	高知市高須	088-882-0777	随時（予約不要）	9:00-12:30 13:30-16:00	
	高須どい産婦人科	高知市高須	088-882-1228	随時（予約不要）	9:00-12:00 14:00-15:30	
	浅井産婦人科・内科	高知市一宮	088-846-3131	随時（予約不要）	9:00-15:00	
	にこにこレディースクリニック	高知市大谷公園町	088-840-2525	随時（予約優先）	9:00-13:00 15:00-17:00	
	なんごく産婦人科	南国市大埴	088-864-2910	随時（予約不要）	9:00-12:00	
	高橋クリニック	土佐市高岡町	088-852-6555	随時（予約不要）	9:00-12:00	
	菊地産婦人科医院	四万十市中村	0880-34-3351	随時（予約不要）	9:00-11:30	
	山本産婦人科小児科	四万十市具同	0880-37-5566	随時（予約不要）	9:00-12:00	
	北村産婦人科	香南市野市町	0887-56-1013	要予約	9:00-12:00 14:30-17:00	
	佐川町立高北病院	高岡郡佐川町甲	0889-22-1166	随時（予約不要）	（第2・4） 8:30-11:30	
	若槻産婦人科クリニック	高岡郡越知町越知甲	0889-26-1132	随時（予約不要）	9:00-12:00	
	くぼかわ病院 無料クーポン券のみ受診可（市町村受診券での受診不可）	高岡郡四万十町見付	0880-22-1111	要予約	（第1・3） 9:00-11:00	
乳がん検診	いずみの病院	高知市蘇野北町	088-826-5511	要予約	（第1・3・4） 9:00-11:00	
	クリニックグリーンハウス	高知市上町	088-871-1711	要予約	10:00-11:30 13:30-15:00	
	高知生協病院	高知市口細山	088-843-0051	要予約	（第1・2） 9:00～（午前のみ）	
	伊藤外科乳腺クリニック	高知市札幌	088-883-6868	要予約 （診察時間帯に電話してください）	8:30-10:00 ※混雑のため要相談	

第11回黒潮町少年剣道大会

10月30日、大方中学校体育館にて幡多地区のクラブ9チーム64人の豆剣士が熱戦を繰り広げました。黒潮町からは黒潮町一心会と佐賀少年剣道教室の2チームが参加し、日ごろの練習の成果を存分に発揮しました。

【団体戦の部】

優勝 黒潮町一心会 A

3位 黒潮町一心会 B

【個人戦 1・2年生 女子の部】

優勝 伊芸みなる(黒潮町一心会)

2位 井上 遥(黒潮町一心会)

【個人戦 3年生 男子の部】

優勝 井上 真希(黒潮町一心会)

2位 深木 琉生(黒潮町一心会)

【個人戦 4年生 男子の部】

2位 松本 泰平(黒潮町一心会)

3位 松尾恭太郎(黒潮町一心会)

【個人戦 3・4年生 女子の部】

優勝 伊芸もなみ(黒潮町一心会)

【個人戦 5年生 男子の部】

優勝 宮崎 珠吏(黒潮町一心会)

3位 上岡 航大(黒潮町一心会)

【個人戦 5年生 女子の部】

3位 明神 心嶺(佐賀少年剣道教室)

【個人戦 6年生 男子の部】

2位 柿内 優希(黒潮町一心会)

3位 明神 風砂(佐賀少年剣道教室)

2位 吉田 愛華(佐賀少年剣道教室)

祝 全国高校サッカー選手権大会 出場

年末年始に開催される『第95回全国高校サッカー選手権大会』に、これまでに大会・合宿などを通じて黒潮町に来ていただいたチームが出場します。

各都道府県代表を決める地区予選を勝ち抜き、全国の舞台で活躍する姿が楽しみな各校を紹介します。

中国エリア

●山口：高川学園高等学校

関西エリア

●京都：京都橘高等学校

準決勝進出 ※(決勝11月23日)

●奈良：奈良市立一条高等学校

決勝進出 ※(決勝11月19日)

四国エリア

●高知：明德義塾高等学校

●愛媛：愛媛県立松山北高等学校

●香川：香川県立高松商業高等学校

●徳島：徳島市立高等学校

※地区予選開催中につき代表校未定

全国大会は12月30日から1月9日(決勝)まで開催予定です。



黒潮町での大会の様子 京都橘VS高川学園

黒潮カップ少年サッカー大会

【10月8日～9日 土佐西南大規模公園佐賀地区東公園グラウンド】

8日は、県内外から10チームが参加し、5年生以下の部、9日には、10チームが参加し、3年生以下の部が開催されました。

5年生以下の部では、見事大方フットボールクラブが優勝を飾りました。

◆5年生以下の部（1位グループ）

優勝 大方フットボールクラブ

準優勝 鬼北チグリーニョ

第3位 潮江Jr・FC

◆3年生以下の部（1位グループ）

優勝 中村南少年サッカークラブ

準優勝 平城サッカークラブ

第3位 四万十ジュニアフットボールクラブ



5年生以下の部で、優勝した大方フットボールクラブ

くろしお杯球技大会

（バレーボールの部）

【10月15日～16日

土佐西南大規模公園体育館】

2日間で県内外19チーム、延べ302人が参加。黒潮町内関係チームは、残念ながら上位には入れませんでした。各チームが日頃の練習の成果を発揮し、素晴らしい試合をしました。

◆試合結果

優勝 フレンズ横浜JVC

準優勝 中村ジュニアバレーボールクラブ

第3位 野市ジュニアバレーボールクラブ

第3位 越知JVC



黒潮町関係チーム（伊与喜JVC（写真上）・大方JVC（写真下）の試合風景

くろしお杯球技大会

（ソフトボールの部）

【11月3日 土佐西南大規模公園佐賀地区東公園グラウンド】

当日は晴天に恵まれ、県内外13チーム、登録選手約200人が参加し日頃の練習の成果を発揮しました。

唯一の町内チームの黒潮スポーツ少年団が熱戦を繰り広げ、見事優勝を果たしました。

◆試合結果

優勝 黒潮スポーツ少年団

準優勝 十川スポーツ少年団

第3位 東又ジュニアーズ

第3位 東津野スポーツ少年団



見事優勝を果たした黒潮スポーツ少年団

祝 創価大学駅伝部 箱根駅伝出場

黒潮町で合宿を行った創価大学駅伝部が、10月15日に開催された、第93回東京箱根間往復大学駅伝競走予選会に出場しました。

参加50校中、上位10校だけが正月の本戦の出場権を得られる厳しい戦いのなか、レース序盤から上位につけた創価大学は、見事に3位という素晴らしい結果で箱根駅伝出場を決めました。

レース終了後は、歓喜のチームの輪ができるとともに、チーム関係者からは、黒潮町での合宿の成果もあったとのこと言葉もいただきました。年始に行われる本戦では、上位進出と来年度のシード権をかけて厳しい戦いが待ち受けていますが、黒潮町からも熱いエールを送りましょう。



予選会の様子

学校支援活動ボランティアの募集

黒潮町教育委員会では、今年度より県の学校支援地域本部事業を受け、『黒潮町学校支援地域本部』を設置しました。

この事業は、黒潮町の未来を担う子どもたちを健やかに育むために、学校、家庭および地域が連携協力し、地域住民などの参画による下記の例のようなさまざまな学校支援活動を行うことを目的としています。

黒潮町学校支援地域本部では、この事業を推進するため、地域の皆さんから学校支援活動ボランティアを募集します。ご協力をよろしくお願いします。

学校支援活動の例

- **学習活動支援**
(放課後学習の補助、調理実習の補助、本の読み聞かせ、ゲストティチャーなど)
- **クラブ・部活動支援**
(野球、サッカー、吹奏楽、書道、茶道、手芸などのクラブ活動や部活動の指導など)
- **環境整備支援**
(草刈りや植木の剪定、花壇の整備、池の掃除、子どもたちと一緒にプール掃除など)
- **登下校安全支援**
(登下校時に通学路に立ち、子どもたちへの声かけや安全を図るための見守りなど)
- **学校行事支援**
(運動会の準備や後片付け、マラソン大会や遠足時のコースでの安全指導など)

学校支援活動ボランティアへの加入を

今、学校では、子どもたちの学習活動をより充実させるため、学校を支援していただくボランティアを募集しています。

学校支援地域本部では、これまで各学校で地域の方がボランティア活動を行ってきた取組をさらに発展させて組織的なものとし、地区内の学校だけでなく地区外の学校へもボランティア活動を広げ、学校と地域の力をマッチングして、より効果的な学校支援を行おうとしています。

地域の方が、ボランティアをしていただくことによって、

- ★子どもにとっては、豊かな学びと心を育むことにつながる。
- ★学校の先生にとっては、力強いサポーターになる。
- ★地域住民にとっては、生きがいや自己実現につながる。

など、「三方よし」の効果が期待できます。

どもたちのために、あなたの力を貸してください。

植木の剪定技術を
生かせるかな。

野菜の作り方は
教えられるかも。

登下校の見守り
ならできそうだ。



本の読み聞かせは
大切ですね。

地域の歴史を
子どもに教えたい。

- ◆できる人が、できるときに、できることを支援していきます。
- ◆人から強制されるのではなく、自発的意志に基づいて行われます。
- ◆先生や子どもと一緒に活動し、学校をよりよくしていく活動です。
- ◆ボランティア自身の経験や専門性を活かす活動です。
- ◆地域コミュニティを活性化する1つの方法です。

郷土料理を
味わい楽し
む調理実習



防災学習で
の避難所運
営ゲーム



○加入のお申し込み・お問い合わせ
【佐賀支所】 教育委員会 ☎55-3190(直通)
担当者/国友、文野

地震・津波・大雨・台風、そして日頃の見守りに…

地域で避難行動要支援者名簿をご活用ください

避難行動要支援者名簿とは？

- 災害発生時に1人で避難するのが困難な方（避難行動要支援者）の名簿です。
1年に1回更新しています。
- 名簿の情報は避難支援等関係者に提供し、災害発生時の避難支援や平常時の見守りに活用されます（情報提供に同意していただいた方のみ）。
- この名簿をもとに、災害時避難のための個別計画を地域で作成します。

避難行動要支援者に該当する方

①～⑥に該当する方のうち、生活の基盤が自宅にある方が対象です。

- ①要介護認定3～5の方
- ②身体障害者手帳1・2級（総合等級）の方
（心臓・腎臓機能障害のみで該当する方は除く）
視覚・聴覚障害者の方は、等級にかかわらず第1種の手帳をお持ちの方
- ③療育手帳をお持ちの方
- ④精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方
- ⑤障害者総合支援法の対象となる難病等の疾患に該当し、障害福祉サービス等の受給を受けている方
- ⑥前各号に準ずる状態にある方で、町長が必要と認めた方



新規対象者には通知を送付し、避難支援等関係者への名簿提供についての意思を確認します。
※同意を得られない場合は、避難支援等関係者への情報提供や個別計画の作成は行いません。

名簿に記載される情報

- ①氏名
- ②生年月日
- ③性別
- ④住所または居所（実際住んでいる所）
- ⑤電話番号その他の連絡先
- ⑥避難支援を必要とする事由
- ⑦その他避難支援等実施に関し町長が必要と認める事項

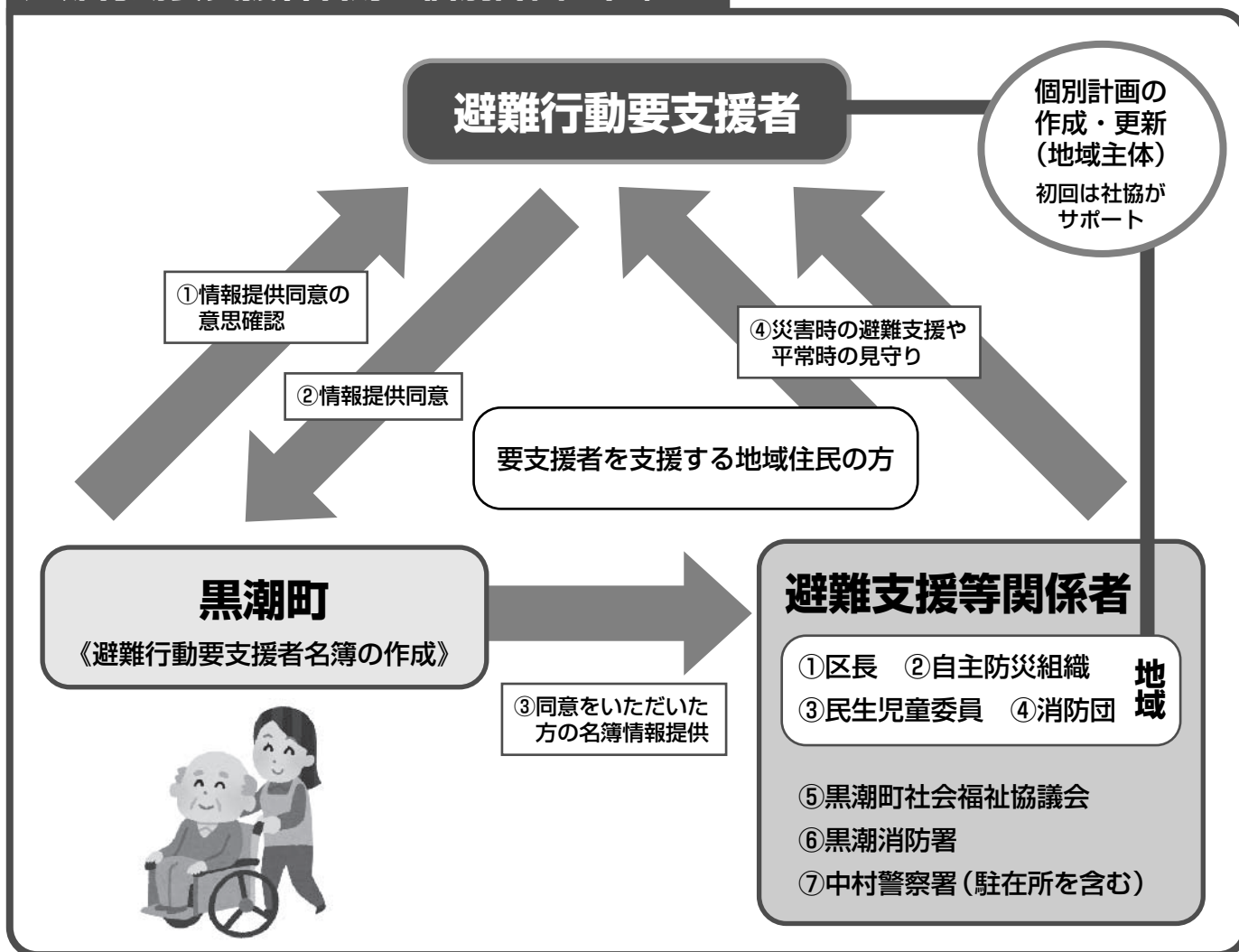
名簿の提供先（避難支援等関係者）

- ①区長
- ②自主防災組織
- ③民生児童委員
- ④消防団
- ⑤黒潮町社会福祉協議会
- ⑥黒潮消防署
- ⑦中村警察署（駐在所を含む）

個別計画とは？

- 避難行動要支援者（情報提供に同意していただいた方）1人1人について、避難時の支援方法や要配慮事項、要支援者を支援する地域住民の方（避難行動支援者）などを定めた計画です。
- 地域（区長、民生委員、自主防災組織など）主体で個別計画を作成・更新します。
- 初回については、社会福祉協議会が調整役となり、個別計画作成をサポートします。

避難行動要支援者名簿と個別計画の仕組み



平成29年度の避難行動要支援者名簿を作成します

- 新規の避難行動要支援者の方には、通知および名簿情報提供に関する同意書を12月下旬にお送りします。
- 情報提供同意の意思確認のため、同意書の返送をお願いします。

お問い合わせ先 黒潮町役場 地域包括支援センター ☎0880-43-2240

くろしお協力隊がゆく！



【今月の担当者】
地域おこし協力隊
(広報担当)
土肥 創

お久しぶりです。広報担当、土肥です。黒潮町に移住してあっという間に1年4ヶ月が過ぎました。僕の仕事は広報担当なので、町内のイベントなどに取材で参加させていただき、写真を撮って広報の記事を作成しています。

今年の秋も町内ではたくさんのイベントがあり、もどりガツオ祭やまるごと産業祭にはじまり地域でのお祭などたくさん開催されました。また今年は、昨年制定された「津波の日」に関連したさまざまな講演やイベントも町内で開催されました。11月5日は佐賀地域の総合センターで第2回地区防災計画シンポジウムがあり、取材に行ってきました。去年が1回目だったのですが、取材に行けなかったのではじめての取材でした。会場に着いて驚いたことは、町民の方の参加が多かったことで、用意された300席も座れない人が出るくらいでした。それほど町民の方が南海トラフ地震に備えて、地震や津波災害についてとても感心があるのだと感じました。シンポジウムの中では各地区で行われている防災計画が発表され、地区それぞれで課題も違い、住民の方が意見を出し合い、犠牲ゼロを目指して取り組んでいることがよく分かり、またそういった町民からの声を大西町長がよく耳を傾け、迅速に対応してくれていることもよく分かりました。津波被害想定が日本一の黒潮町ですが、災害に日本一強い黒潮町になれるように、町民全体で取り組んでいけたらと思っています。



パネルディスカッションの様子。



新しくなった「かつばあ」のお披露目。



上川口小学校の児童による発表の様子。

若山楮の蒸しはぎ体験・へぐり体験

楮は紙を作る原料です。旧佐賀町では60年前まで日本一の品質を誇る楮が栽培されていました。佐賀北部では8年前に楮の栽培を復活させました。今年も土佐の山仕事体験として、『若山楮蒸しはぎ体験』と『楮のへぐり体験』を開催します。参加料は無料です。参加のほうお待ちしています。

蒸しはぎ体験

日時：12月11日(日) 9:00～17:00

場所：土佐佐賀温泉こぶしのさと駐車場

◆蒸し上がり予定時刻

①午前9時 ②お昼12時 ③午後3時 ※予定ですので多少ずれることがあります

◆さが谷三里マーケットが同時開催。うどんやちらし寿司の出店をお楽しみください。

蒸しはぎ体験をした方には温泉割引券進呈します。



へぐり体験

日時：12月18日(日) ①9:00～11:00 ②13:00～15:30

各回それぞれ先着15名様。お問い合わせは下記まで。

集合場所：土佐佐賀温泉こぶしのさと駐車場(体験場所は拳ノ川基幹集落センターです)

○お問い合わせ先 佐賀北部活性化推進協議会 電話55-7272

くろしおっ子の学校給食

グアバゼリー



●材料(4人分)●

グアバジュース	200g
水	140g
パールアガー	12g
上白糖	30g

「グアバ」とは、熱帯性の果実です。黒潮町の田野浦でグアバが作られています。暑い地域の果実なので、沖縄や鹿児島のような南の方でよく育てられています。全国的に生産している地域は多くありません。給食では、大方のグアバジュースを使ってつくりました。ピンク色した、かわいらしいゼリーになりました!!

【作り方】

- ①パールアガーと上白糖をあわせておく。
- ②鍋に、①と、水を入れて火にかける。
- ③②にグアバジュースを入れて沸かす。
- ④容器に③を流し入れて、冷蔵庫で冷やす。
固まったら完成!

○お問い合わせ

大方学校給食センター ☎31-3201(直通)
佐賀学校給食センター ☎55-2166(直通)

土佐西南パークゴルフ協会 10月の月例会

日時:10月29日 場所:土佐西南黒潮パークゴルフ場
集合:午前9時 開始:午前9時半

成績	氏名	A-1	B-1	小計	A-2	B-2	HC	総計
優勝	篠田重義	28	27	55	23	25	1	104
準優勝	茶畑すみ子	27	31	58	27	25	-4	106
3位	西地 裕	26	25	51	26	26	4	107
4位	宮川正幹	26	26	52	28	27	1	108
5位	尾崎良二	24	27	51	26	26	6	109
6位	山崎明夫	27	23	50	27	31	1	109
7位	明崎 登	27	29	56	30	25		111
8位	小野みね	27	27	54	31	28	-2	111
9位	政岡建二	29	27	56	29	27		112
10位	植野初男	27	26	53	29	30		112

ベストスコア:Aコース 23点 — 篠田重義

Bコース 24点 — 山崎明夫

ベストグロス:103 — 篠田重義、西地裕、篠田重義

※総合計同点、カウントバック方式とする。

※カウントバックの優先順位は、合計・計・2小計・B2・A2・1小計・B1・A1とする。



黒潮町ケーブルテレビ 12月番組予定表

年末年始の特番で黒潮町の2016年を振り返る

番組	放送時間
番組案内	6:00 10:30 15:00 19:30
IWKNEWS	6:05 10:35 15:05 19:35
おしえて食改さん	6:20 10:50 15:20 19:50
黒潮町版健康体操〜ロコロ体操〜	6:30 11:00 15:30 20:00
行政チャンネル	6:45 11:15 15:45 20:15
防災チャンネル	6:55 11:25 15:55 20:25
えいちゃ! 知っ得! くろしお町	7:05 11:35 16:05 20:35
耳をすまして	7:15 11:45 16:15 20:45
図書館どうでしょう	7:30 12:00 16:30 21:00
ザ☆黒潮人	7:35 12:05 16:35 21:05
お話玉手箱	7:50 12:20 16:50 21:20
くろしお☆チルドレン	8:05 12:35 17:05 21:35
JCC三人娘が行く	8:15 12:45 17:15 21:45
サイエンスチャンネル	8:25 12:55 17:25 21:55
Kochi on TV!	8:40 13:10 17:40 22:10
片さんのFish!おふ	9:40 14:10 18:40 23:10
ショップチャンネル	24:00~6:00

IWKTV加入についてのお問い合わせは
光ネットワークサービスセンター まで
営業時間 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

☎0800-200-1373

番組内容の更新は、毎週水曜日の15:00です。

お知らせ

◆黒潮町議会中継 12月定例会

議会日程 1日(木)~12日(月) ※予定

中継時間 9:00~議会終了まで

再放送 ①中継翌日19:00~議会終了まで
②16日(金)~20日(火)

9:00・19:00~議会終了まで

※議会運営委員会の結果により、議会日程は変更となる場合があります。

◆高知県議会中継 12月定例会

放送日 10日(土)、13日(火)~15日(木)、22日(木)

※10日(土)の放送は録画放送となります。

放送時間 10:00~議会終了まで

◆IWKTV総集編…今年の番組をまとめて放送

放送日 12月28日(水)~1月4日(水)

◆IWKNEWS SPECIAL…2016年のIWKNEWSを一挙に放送

放送日 2017年1月4日(水)~11日(水)

注) 放送内容などは予告なく変更する場合があります。「電子番組表」で正確な内容が確認できます。

IWKTVの放送時間・番組などに関するお問い合わせは 黒潮町役場 本庁 情報防災課 情報推進係 または IWKTV制作室まで

【情報推進係】 ☎43-2188 | 【IWKTV制作室】 ☎43-0500
(課直通)

黒潮町イベントカレンダー

2016(平成28)年12月

変更となる場合がありますので、詳しくは担当係にお問い合わせください。(青字=町外で開催される行事)

月日(曜)	行 事 名	場 所	時 間	お問い合わせ
12/1(木)	人権作品展(～5日)	総合センター	10:00	人権啓発係 ☎43-2800
	森の教室 in 高知	大方くじら保育所	9:45	高知県緑の会 ☎088-855-3905
2(金)	心配ごと・困りごと、人権・行政相談	保健福祉センター	13:00	人権啓発係 ☎43-2800
7(水)	人権作品展(～13日) ※8・9日を除く	大方あかつき館	10:00	人権啓発係 ☎43-2800
8(木)	認知症介護家族の座談会	保健福祉センター	10:00	地域包括支援センター ☎43-2240
9(金)	無料弁護士相談会	総合センター	18:00	人権啓発係 ☎43-2800 商工観光係 ☎43-2113
11(日)	若山楮 蒸しはぎ体験	土佐佐賀温泉こぶしのさと 駐車場	9:00	佐賀北部活性化推進協議会 ☎55-7272
	幡多・マーケット「海辺の日曜市」	土佐西南大規模公園(大方)	9:00	まちづくりマーケットプロジェクト ☎090-2786-3702
18(日)	若山楮 へぐり体験	土佐佐賀温泉こぶしのさと 駐車場(集合)	9:00～ 13:00～	佐賀北部活性化推進協議会 ☎55-7272
20(火)	2016年度黒潮町人権教育推進講座 第2講座	佐賀町民館	10:00	人権教育係 ☎55-3190
1/3(火)	黒潮町成人式	ふるさと総合センター	12:30	生涯学習係 ☎55-3190

■当直医療機関

月日(曜)	四万十市	宿毛市 (0880)	四万十町 (0880)
12/18(日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	大井田病院 ☎63-2101	大西病院 ☎22-1191
23(金)	さたけ小児科 ☎37-2255	川村内科クリニック ☎66-2911	
25(日)	木俵病院 ☎34-1211	幡多けんみん病院 ☎66-2222	
29(木)			
30(金)			
31(土)	山下整形外科 ☎34-0511	聖ヶ丘病院 ☎63-2146	くぼかわ病院 ☎22-1111
1/1(日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	田村内科クリニック ☎63-1668	
2(月)	竹本病院 ☎35-4151	筒井病院 ☎66-0013	
3(火)	大野内科 ☎37-5281	奥谷整形外科 ☎63-1202	
8(日)	森下病院 ☎34-2030	大井田病院 ☎63-2101	
9(月)	吉井病院 ☎34-5005	川村内科クリニック ☎66-2911	
15(日)	四万十市立市民病院 ☎34-2126	清谷医院 ☎63-2302	大西病院 ☎22-1191

※当直医は、変更になる場合がありますので、あらかじめ確認してから受診してください。

■拳ノ川診療所 12月の診療予定 【診療時間】午前9時～正午、午後2時～5時（記載がある場合はその時間まで）

	日	月	火	水	木	金	土
午前					1 外来診療	2 外来診療	3
午後					外来診療		
午前	4	5	6 外来診療	7	8 外来診療	9 外来診療	10
午後		外来診療 12:30～14:00(受付13:50まで)	外来診療		外来診療		
午前	11	12	13 外来診療	14	15 外来診療	16 外来診療	17
午後		外来診療 12:30～14:00(受付13:50まで)	外来診療 (伊与喜地区)		外来診療		
午前	18	19	20	21	22 外来診療	23	24
午後		外来診療 12:30～14:00(受付13:50まで)					
午前	25	26	27 外来診療	28	29	30	31
午後		外来診療 12:30～14:00(受付13:50まで)	外来診療(鈴地区)				

インフルエンザの予防接種が始まっています。予約を受付中です。
医師の都合により変更となる場合がありますので、予約外の方は事前にお電話でご確認ください。
【お問い合わせ】拳ノ川診療所 ☎55-7111(直通)

＜水道給水工事指定店 当番一覧表＞

月	日	水道給水工事指定店			
12	1～4	中村住設	道倉水道工務店	拳ノ川住設	
	5～11	前田電工	(株)土居建設	大方設備センター	大西設備
	12～18	クシオライフラインサービス	山本建設(株)	平野住設	村越設備
	19～25	吉本水道	(有)弘瀬建設	野村企画設備	
	26～28	中村住設	道倉水道工務店	拳ノ川住設	
	29	前田電工	(株)土居建設	大方設備センター	大西設備
	30	クシオライフラインサービス	山本建設(株)	平野住設	村越設備
	31	吉本水道	(有)弘瀬建設	野村企画設備	
1	1	中村住設	道倉水道工務店	拳ノ川住設	
	2	前田電工	(株)土居建設	大方設備センター	大西設備
	3	クシオライフラインサービス	山本建設(株)	平野住設	村越設備
	4～8	吉本水道	(有)弘瀬建設	野村企画設備	
	9～15	中村住設	道倉水道工務店	拳ノ川住設	

※11月号の一覧に誤りがあり、ご迷惑をかけ、大変申し訳ありませんでした。
● 当番店の連絡先・所在地 ※当番日以外でも要請があった場合には対応します。

店名	住所	電話番号		店名	住所	電話番号	
		事務所	自宅			事務所	自宅
大方設備センター	入野769	43-1483		大西設備	上川口750-3	44-1025	
クシオライフラインサービス	入野1769	43-3075		吉本水道	下田の0822-174	43-2024	
前田電工	入野1574	43-1149	43-1546	拳ノ川住設	拳ノ川1781	55-7371	55-7114
村越設備	入野292-19	43-3225		(株)土居建設	伊与喜43-5	55-2133	55-2363
中村住設	出口372-2	34-3621	43-2061	(有)弘瀬建設	佐賀1990	55-2121	
野村企画設備	田野浦1593	43-4665		山本建設(株)	佐賀2988	55-3141	55-2076
平野住設	伊田2100	44-1513	44-1117	道倉水道工務店	浮鞭3558-8	43-2096	

○お問い合わせ 本庁 まちづくり課 土木係(水道担当) ☎43-2114(直通) 佐賀支所 建設課 水道係 ☎55-3700(課直通)
㊟ 広報くろしお No.129 2016(平成28)年12月号



＊幡多で生まれた詩誌『ONL』の創刊25周年を記念し、その軌跡をたどる企画展を開催します。
同人たちの自筆原稿、詩集、表紙原画、ONLバックナンバーなど、多数展示しています。

『ONL』おんる
詩誌創刊25周年の軌跡をたどる
期間 12月10日～3月26日まで
会場 上林暁文学館（大方あかつき館2階）
第23回企画展

（〇の日は休館日です。）
大方・佐賀図書館

図書館カレンダー



12月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31
1月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7

＊12/28～1/5は年末年始休みとなります。

にがえ・イメージ・感想画コンクール作品募集

「えほん」や「ほん」を読んで心に残った場面を“え”にして、みませんか？

応募期間：2016年12月5日(月)～2017年1月20日(金)

※応募用紙は図書館受付にあります。

部門：小学生未満の部／小学生各学年の部／中学生以上の部

賞：クジラ大賞(各部門1点)/イルカ賞(各部門3点)/特別賞1点

※展示・表彰式も行います。

年末年始期間、貸出冊数・期間がかわります！

期 間：12月14日(水)～27日(火)

貸出冊数：図書10冊/雑誌3冊/DVDなど合わせて2点

貸出期限：3週間

※ただし、新刊小説は12/20(火)までは通常通り1週間

あたらしくはいった本紹介

- みやこさわざ③ 西條 奈加／著
- 慈雨 柚月 裕子／著
- 小さな葬儀と墓じまい
- 呼吸がすべて 平賀 恭子／著
- 「揚げない」揚げもの 石原 洋子／著
- 簡単でかわいい風工場の身にまとうニット 風工房／著
- 神様の御用人①～⑥ 浅葉 なつ／著
- ココの詩 高橋 方子／著
- ジャック船長とちびっこかいぞく ピーター・ベントリー／作
- ノンタンピクニックららら キヨノ サチコ／絵

開館時間

【月・火・水・金】

午前10時～午後6時

【土・日】

午前10時～午後5時

★佐賀図書館は午後1時～2時まで閉館。

★木曜日は休館日です。

貸出冊数・期間

【本】

1人5冊・2週間

【雑誌】

1人3冊・2週間

【ビデオ・CD・DVD】

1人2点・1週間

★本の更新は1週間です。

★返却期限をお守りください。
返却期限を過ぎると督促を行い、その後貸出停止の処理を行います。

★借りた本やビデオなどを紛失や破損した場合は、弁償していただく場合があります。

返却するとき

● 佐賀・大方どちらの図書館でも返却ができます。

● 休館日に返却する時は各図書館にあるブックポストに入れてください。

● ビデオ・CD・DVDは開館時の受付窓口へ返却してください。

お問い合わせ

大方図書館

☎43-2110(直通)

佐賀図書館

☎55-3150(直通)

<http://akatsuki.town.kuroshio.lg.jp/akatsuki>

地域子育て支援センター通信

イルミネーションのきらめきに、心ときめく12月。寒い日は、親子で暖かく過ごせる支援センターへ、是非遊びに来てください。

12月の予定

★佐賀おでかけ広場

◎毎週火曜日

午前9時30分～11時30分

●6日・13日・20日・27日

クリスマスリース作りをしたり、暖かい日は園庭に出て遊びましよう。



★いっしょに遊ぼう

場所 佐賀保育所一時保育室

午前10時～11時30分

●1日(木)一緒に作ろう

●15日(木)誕生日会

●22日(木)クリスマス会

★第9回『子育て講座』

●8日(木)午前10時～11時30分

場所 地域子育て支援センター

内容 「親子コミュニケーション体操」

講師 小林 洋太さん

お問い合わせ

地域子育て支援センター

(大方中央保育所内)

☎43-0512(直通)